

第50回 (2021年度)

高等学校ラジオ作品コンクール

ご 案 内

第50回 高等学校ラジオ作品コンクール ご案内

は じ め に

東海ラジオ放送では、文部科学省、中部9県教育委員会、一般社団法人日本民間放送連盟の後援をいただいて「高等学校ラジオ作品コンクール」を実施して参りました。このコンクールは1972年（昭和47年）に始まり、今年度で50回目を迎えます（初年のみ2回実施）。これまでの番組制作部門参加校はのべ2,250校にのぼります。また、31回目を迎えるアナウンス部門の参加者は2,845名になりました。長年の実績に対し、1994年度に厚生省中央児童福祉審議会から「児童文化財」に推薦されました。これは、多くの先輩方や顧問の先生方のご協力の賜物でもあります。

そして今年度も、番組制作部門とアナウンス部門の2部門でコンクールを実施いたします。ドラマ・録音構成など、10分間の番組を作るには大変な努力が必要となりますが、表現力と社会を見つめる多角的な視点を養い、チームワークの大切さを実感できるまたとない機会です。また、アナウンス部門では、ぜひ日本語の美しさも再認識してください。

詳細は以下をご覧ください。番組制作部門の最優秀賞および優秀賞受賞作品と、アナウンス部門最優秀者および優秀者のアナウンスは、東海ラジオで放送する予定です。多くの方のご参加を心からお待ちしています。

《目 的》

このコンクールは放送作品の制作を通じて、高校生の感性を磨き、創造力と表現力を養い、情操教育に役立てるとともに、放送文化への理解を深めようとするものです。

《夏期講習会のご案内》

- コロナウイルス感染対策のため、今年の夏期講習会は中止します。

《締切》

- 2021年10月1日（金）必着（厳守）

※東海ラジオ本社での持ち込み受付は行っていません。

《あて先》

〒461-8503 東海ラジオ放送 報道制作局

「高等学校ラジオ作品コンクール係」（住所不要）

《番組制作部門A・Bの応募方法》

1. 作品はCD-Rで「オーディオCD」として提出してください。これ以外の形式で提出された場合は、内容にかかわらず失格となります。応募作品については録音内容を必ずチェックして提出してください。
2. 提出作品のケースには「A」または「B」、学校名、制作タイトルを記載してください。作品本体にも必ずお願いします。また、番組制作部門専用のエントリーシートやCUEシートなどをそれぞれ必ず添付してください。エントリーシートやCUEシートには（A/自由形式・B/課題ドラマ）のいずれかに○を記入してください。複数になりますのでコピーして使用してください。
3. 番組のBGMや効果音に市販のレコード・CDの音源（楽曲など）を使用した場合は、使用楽曲一覧表にレコード会社、CD番号、CDタイトル、曲名、演奏者名がわかるように記載し添付してください。（自作自演して自分たちで録音したオリジナルのものについては記載の必要はありません）
4. 制作に要する費用は各校の負担となります。
5. 受賞作品の著作権および放送に関する一切の権利は、東海ラジオ放送に帰属するものとします。
6. 他のコンクールに出品したもので、入選作品以外のものであれば、その作品をもとに改めて制作したのも応募できます。

《アナウンス部門の応募方法》

1. 作品はCD-Rで「オーディオCD」として提出してください。これ以外の形式で提出された場合は、内容にかかわらず失格となります。応募作品については録音内容を必ずチェックして提出してください。
2. 提出作品のケースには必ず「アナウンス部門 学校名・アナウンス担当者名」を明記してください。作品本体にも必ずお願いします。
3. アナウンス部門専用のエントリーシートを添付してください。
※例年、録音状況が悪く聞き取りにくい作品が見受けられます。応募作品については、録音内容を必ずチェックしてから提出してください。

《審査》

- 審査は社外委員（愛知・岐阜・三重、各県教委視聴覚教育担当責任者など）と社内委員（東海ラジオ放送社員）とで構成する審査会で行います。

《発表》

- 審査結果は、12月中旬に東海ラジオ放送HP、および中日新聞紙上で発表し、参加各高等学校には文書で通知します。

《表彰式》

- 表彰式は受賞校の代表者を招き、2021年12月10日（金）（予定）に東海ラジオ放送で行います。
- 受賞のため来社される代表者（生徒1名と放送部顧問1名）の通常の公共交通機関による旅費実費は主催者側で負担します。（タクシー利用は自己負担）

《受賞作品の放送》

- 東海ラジオ放送で、各部門受賞作品（最優秀賞、優秀賞、特別賞）を2021年12月下旬（予定）に放送します。

♪ 番組制作部門A/自由形式 ♪

◆ 作 品

- 作品は自由形式（録音構成・ドラマ）です。自由形式の脚本・構成は在校生の創作によるものとします。
- 自由形式のテーマは、素朴な疑問や社会の課題、伝えたいこと、知ってほしい人など、日常の高校生活の中から見つけてください。創作（演出、演技、アナウンス、ミキシング）は、すべて在校生自身の手によるものとします。
- 下記の要項に従い、作品の長さは9分以上10分以内に仕上げてください。
※9分未満および10分を超える場合は審査対象になりません。

♪ 録音の仕方 ♪

| | | | | |
|------------------------|----------|-----------------|----------|------------------------|
| 〇〇高等学校制作 「△△（タイトル）」 | 空白 5秒 | 番組（中身） 9～10分 | 空白 5秒 | 〇〇高等学校制作 「△△」を終わります |
|------------------------|----------|-----------------|----------|------------------------|

- 参加は1校1作品とします。
- 番組制作部門A/自由形式に応募した場合は、番組制作部門B/課題ドラマへの応募はできません。

◆ 表 彰

- * 最優秀賞 / 1校 * …… 文部科学大臣賞 日本民間放送連盟賞 東海ラジオ放送賞
三協賞
- * 優 秀 賞 / 2校 * …… 日本民間放送連盟賞 東海ラジオ放送賞 三協賞
- * 特 別 賞 * …………… 東海ラジオ放送賞 三協賞

※各賞増減または該当校なしの場合もあります。

♪ 番組制作部門/B 課題ドラマ ♪

◆ 作 品

- 作品は課題ドラマです。課題ドラマは次ページに記載した7分程度の脚本に、各学校の個性を活かした創作を加えて制作してください。
- 創作（追加の脚本、演出、演技、ミキシング）は、すべて在校生自身によるものとします。
- 下記の要項に従い、作品の長さは9分以上10分以内に仕上げてください。
※9分未満および10分を越えた場合は審査対象になりません。

♪ 録音の仕方 ♪

| | | | | |
|---------------------------------|----------|-------------------|----------|---------------------------------|
| 〇〇高等学校制作 課題ドラマ 「△△（タイトル）」 | 空白 5秒 | 番組（中身） 約9分～10分 | 空白 5秒 | 〇〇高等学校制作 課題ドラマ 「△△」を終わります |
|---------------------------------|----------|-------------------|----------|---------------------------------|

- タイトルは必要ならば各学校で考えてつけてください。
- 放送部の状況により登場人物の性別を変えても構いません。
- 参加は1校1作品とします。
- 番組制作部門 B/課題ドラマに応募の場合、番組制作部門 A/自由形式の応募はできません。

◆ 表 彰

- * 最優秀賞 / 1校 * ……日本民間放送連盟賞 東海ラジオ放送賞 三協賞
- * 優 秀 賞 / 2校 * ……日本民間放送連盟賞 東海ラジオ放送賞 三協賞
- * 特 別 賞 * ……………東海ラジオ放送賞 三協賞

※各賞増減または該当校なしの場合もあります。

課題ドラマ 脚本

【登場人物】

カオル

トモコ

女の子

男性

○海沿いの道

雨音。

その雨の中を歩く足音。

カオル（N） 今日も雨だ。大事な時はいつも雨が降る。昔、母さんが言っていた。雨は、自分の代わりに泣いたり汗を流したりしてくれるんだって。高校受験の発表の日。大好きなバンドが解散した日。そしてさっき、母さんの葬式が終わった。だから僕はいつものように青い傘を差して、海沿いの道を歩く。雨を感じるために。

雨音と足音が続く。

トモコ ねえカオル。雨、好き？

カオル 好きだと思う？

トモコ 嫌いだと思う。

カオル じゃあ聞くなよ。

トモコ 一応聞いてみた。

カオル はつきり言うよ。僕は雨が嫌い、なの分からない。

トモコ なんだそれ。

カオル 大事な時に降るから鬱陶しい気もするし、だからこそ大事な気もするし、

トモコ なんだそれ。

カオル トモコは。

トモコ わたしは好き。ほらこうしたら、泣いてもばれないし！

カオル おい風邪引くよ。それにトモコは泣いたことなんて無いだろう。

トモコ あるよバーカ。死ぬほど泣いてきたわ。

カオル じゃあ僕が知らないだけか。

トモコ　　そ、カオルが知らないだけ。

声　　　　ねえ！

カオル（N）　突然、後ろから呼び止められた。振り返るとそこには、小学校低学年くらいの小さな女の子が、小さな赤い傘を差して立っていた。

女の子　　どこに行くの？

カオル　　どこでもないよ。

女の子　　どこでもないところに行くの？

カオル　　違うよ、ただ歩いてるだけ、って意味。

女の子　　どうしてただ歩いてるの？

カオル　　そういう時もあるんだよ。

女の子　　へえ。わたしはそういう時ないなあ。

カオル　　君はどこに行くの？

女の子　　天国。

カオル　　え？

女の子　　だから、天国！

カオル（N）　心がざわついた。こんな日に、「天国に行こうとしている女の子」に会ったのは、偶然なのか、必然なのか。

カオル　　…どうして天国に行くの？

女の子　　パパがいいところだって！

カオル　　そっか。

女の子　　行ったことある？

カオル　　ないよ。だって天国って、死んだ人が行くところだよ。

女の子　　えーっ！知らなかった！

カオル（N）　女の子のびっくりした顔を見たら、思わず笑ってしまった。

女の子　　一緒に歩いてもいい？

カオル　　別にいいけど、天国ってこっちななの？

女の子　　そうだよ！すぐそこ！

トモコ　　面白いじゃん。行ってみようよ。

カオル　　でも…

トモコ 天国。見たいじゃん。
カオル じゃあ…

カオル (N) 雨は降り止まない。僕たちは、並んで歩き出した。

雨音と足音。

女の子 ゴール！
カオル え？
女の子 着いたーっ！

小さな遊園地。

明るい音楽、客の笑い声。

カオル ここが…天国？
女の子 そうだよ！ ほら、あれ見てよ！

カオル (N) 煌びやかな看板には、英語で大きく「ウェルカム・トゥ・ヘブン」と書いてある。…ああほんとだ。間違いない。確かにここは「天国」だ。

カオル なんだ、そうか。

女の子 なんかね、あと一週間はずっとここにあるんだって。天国！

カオル そうか。僕はてつきり君が…

女の子 わたしが？

カオル (N) てつきり君が、母さんの代わりに現れてくれたのかと思ったよ。なあって、言えないな。

女の子 ねえ、お兄ちゃん見えて！ あれ乗ってくる！

カオル え、チケット買わなきゃ。

女の子 持つてる！

カオル おい転ぶよ、気をつけて！

女の子 「だいたいじょうぶーっ！」と遠ざかっていく。

トモコ 間違いない。こりゃ天国だ。

カオル ああ。天国だ。

笑い合う二人。

トモコ 覚えてる？

カオル なにを。

トモコ わたしと初めて遊園地行った時のこと。

カオル ああ、メリーゴーランド事件な。

トモコ そう、あんたがカボチャの馬車から降りなかった事件。

カオル 「僕ここに住む！」って泣いたやつな。

トモコ そう。あれは大変だった。

カオル そうだろうな。…あれ？

トモコ なに。

カオル なんがおかしいよね。今の話。

トモコ おかしくないよ。あのカボチャ素敵だったもん。住みたくなる気持ち分かったよ。

カオル そうじゃなくてさ。トモコ、今さ…

走って行く子ども。

男性 お——い。ミ…ミズキーッ！

カオル (N) また後ろから声がした。振り返ると、息を切らした男性。

カオル あ、もしかして。

男性 (息を切らしつつ) 娘が…ご迷惑おかけして、どうもすみません。

カオル あ、どうも。

男性 今日ね、遠足だったのに、雨で中止になっちゃったんですよ。それで凄く落ち込んで。んじやって。

カオル そうなんですか。

男性 だから連れてきたんですよ。メリーゴーランドなら雨でも乗れると思って。

女の子 (遠くから) お——い！

男性 お——い！

女の子 パパーッ！ お兄ちゃんっ！ わたしねーっ、雨大好きーっ！

メリーゴーランドの音楽が、流れ続ける。

カオル（N）あの子が手を降っている。お父さんが手を振り返す。その光景に懐かしさを覚えて、横を見る。トモコは笑っている。そうだ、この人が「トモコ」っていう名前だって、僕は今日の今日まで忘れてたんだ。だってそんな風に、この人と呼ばれることがなかったから。

雨は上がっている。

メリーゴーランドは回っている。

トモコ カオル。

作・鹿目 由紀 —書き下ろし—

| 第50回高等学校ラジオ作品コンクール 番組制作部門(A/自由形式・B/課題ドラマ)エントリーシート | |
|--|-------------------------------------|
| ふりがな | |
| タイトル | |
| 学校名 | |
| 学校所在地 | 〒 電話番号(— —) |
| 指導教諭名 | |
| 連絡先(アドレス又は携帯) | |

1. 制作スタッフおよび出演者

| | |
|-------|--|
| 脚 本 | |
| 演 出 | |
| 出 演 者 | |

2. 番組について

(番組制作部門Aのみ、番組のねらいや内容について200字以内にまとめる)

使用楽曲一覧表（番組制作部門 A ・ 番組制作部門 B ）

タイトル

ページ

学校名

| 番号 | 曲名 | ①作詞者名 | ①歌手名 | レコード会社 | CD番号 | 使用時間 | 使用目的 (○をつけてください) |
|----|----|-------|-------|--------|------|------|---------------------|
| | | ②作曲者名 | ②演奏者名 | | | | |
| 1 | | ① | ① | | | | 通常 テーマ 背景 |
| | | ② | ② | | | | |
| 2 | | ① | ① | | | | 通常 テーマ 背景 |
| | | ② | ② | | | | |
| 3 | | ① | ① | | | | 通常 テーマ 背景 |
| | | ② | ② | | | | |
| 4 | | ① | ① | | | | 通常 テーマ 背景 |
| | | ② | ② | | | | |
| 5 | | ① | ① | | | | 通常 テーマ 背景 |
| | | ② | ② | | | | |
| 6 | | ① | ① | | | | 通常 テーマ 背景 |
| | | ② | ② | | | | |
| 7 | | ① | ① | | | | 通常 テーマ 背景 |
| | | ② | ② | | | | |
| 8 | | ① | ① | | | | 通常 テーマ 背景 |
| | | ② | ② | | | | |
| 9 | | ① | ① | | | | 通常 テーマ 背景 |
| | | ② | ② | | | | |
| 10 | | ① | ① | | | | 通常 テーマ 背景 |
| | | ② | ② | | | | |
| 11 | | ① | ① | | | | 通常 テーマ 背景 |
| | | ② | ② | | | | |
| 12 | | ① | ① | | | | 通常 テーマ 背景 |
| | | ② | ② | | | | |
| 13 | | ① | ① | | | | 通常 テーマ 背景 |
| | | ② | ② | | | | |
| 14 | | ① | ① | | | | 通常 テーマ 背景 |
| | | ② | ② | | | | |
| 15 | | ① | ① | | | | 通常 テーマ 背景 |
| | | ② | ② | | | | |
| 16 | | ① | ① | | | | 通常 テーマ 背景 |
| | | ② | ② | | | | |

♪アナウンス部門♪

◆作 品

- 応募者自身が書いた原稿を、2分以内でアナウンスしてください。テーマは、日常の高校生活の中から自由に見つけてください。
- 課題文を朗読してください。(原稿は次ページに記載)
- 下記の要項でアナウンス・朗読を続けて録音したオーディオCDを提出してください。

♪録音の仕方♪

| | | | | |
|--------------------|-----------------|----|-----|----------|
| 〇〇高等学校 △△(名前)です | アナウンス (2分以内) | 朗読 | 課題文 | 朗読を終わります |
|--------------------|-----------------|----|-----|----------|

- 参加は1校3名までとします。

◆表 彰

- *最優秀賞／1名*……日本民間放送連盟賞 東海ラジオ放送賞 三協賞
- *優 秀 賞／3名*……日本民間放送連盟賞 東海ラジオ放送賞 三協賞

※該当者なしの場合もあります。

アナウンス部門朗読原稿

東京に移つてから間もなくの頃である。ある夜本郷の肴町を散歩してゐると、南天堂といふ本屋の隣店の前に、人が黒山のやうにたかつてゐる。へんな形をしたラツパの口から音がきれぎれにもれるのである。

「ははあ！　これがラヂオだな。」

と私は直感的に感じた。しかし暫らくきいてゐると、どうしても蓄音機のやうである。しかもこはれた機械でキズだらけのレコードをかけてる時にそっくりで、絶えずガリガリといふ針音、ザラザラといふ雑音が響いてくる。何か琵琶歌のやうなものをやつてるらしいが、唱に雑音がまじつて聴えるといふよりはむしろ雑音の中から歌が聴えるといふ感じである。

ラヂオといふものを、大変ふしぎなもの、肉声そのまま伝つてくるものと思つてゐた私は、この不自然な器械的の音声を、どうしてもラヂオとは思へなかつた。それにへんな形をしたラツパといふのも、蓄音機の電気拡声器として、以前から使はれてゐたものである。

「蓄音機だな？」

さう言つて私が連れの方を顧みたま時、側にゐた四五人の男女が、いつせいに私を見つめた。その視線には、明らかに「田舎者め！」といふ皮肉な冷笑が浮んでゐた。じつさい田舎者であり東京に出たばかりの私は、ハツとして急にそこを立去つた。

これが私の始めてラヂオを聞いた時の印象である。尤もその前から、非常な好奇心をもつて「まだ知らぬラヂオ」にあこがれてゐた。一度などは、浅草の何とかいふ珈琲店カフェにラヂオがあるといふので、わざわざ詩人の多田不二君と聴きに行つた。前の南天堂の二階へも、ラヂオをきく目的で紅茶をのみに行つた。しかし運悪くどこでも機械が壊れてゐたり、時間がはづれたりして、いつも空しく帰つてきた。

第50回高等学校ラジオ作品コンクール
アナウンス部門エントリーシート

| | |
|---------------|-------------------------------------|
| 学 校 名 | |
| ふりがな | |
| アナウンス担当者 | |
| 学校所在地 | 〒 電話番号(- -) |
| 指導教諭名 | |
| 連絡先(アドレス又は携帯) | |

○応募者自身による原稿の全文

| | |
|--|--|
| | |
|--|--|

◇ 第49回高等学校ラジオ作品コンクール入賞校 ◇

《番組制作部門》

最優秀賞…富山県立南砺福野高等学校 「続けると、いつか、」

優秀賞…桜丘高等学校 「吃音と生きる」

〃 …兵庫県立東播磨高等学校 「そっと優しくしてほしい」

〃 …静岡大成高等学校 「声を聴かせて」

《アナウンス部門》

最優秀賞…宮本佳歩 (武庫川女子大学附属高等学校)

優秀賞…山下恵里佳 (日本大学三島高等学校)

〃 …澤田茉琴 (富山県立桜井高等学校)

〃 …阿部さくら (福島県立郡山高等学校)



番組部門 最優秀賞



アナウンス部門 最優秀賞

主 催

東海ラジオ放送株式会社

後 援

文 部 科 学 省
愛 知 県 教 育 委 員 会
岐 阜 県 教 育 委 員 会
三 重 県 教 育 委 員 会
静 岡 県 教 育 委 員 会
滋 賀 県 教 育 委 員 会
福 井 県 教 育 委 員 会
石 川 県 教 育 委 員 会
富 山 県 教 育 委 員 会
長 野 県 教 育 委 員 会
日 本 民 間 放 送 連 盟

協 賛

株 式 会 社 三 協